

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

主な記事

- ・平成26年度教育費予算
- ・第19回室内ソフトボール大会
- ・平成25年度読書感想文コンクール
- ・パークゴルフ場オープン
- ・ボランティアグループわたぼうし活動10周年
- ・就学援助のお知らせ
- ・厚真町育英資金のご案内
- ・2月臨時・定例教育委員会
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動紹介

平成26年度教育費予算

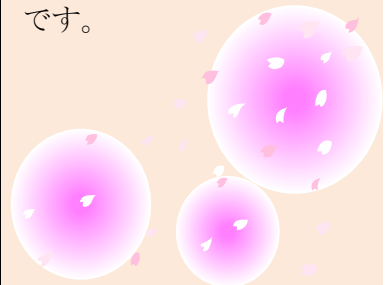
平成26年度教育予算 総額 7億3,925万3千円

学校教育グループ所管		総額 3億6,357万2千円
教育委員会費	英語教育推進事業や教育アドバイザー設置等	1億1,357万7千円
小中学校管理費	町内小中学校の校舎維持管理費等	1億3,574万9千円
教育振興費	総合的な学習の時間や特別支援教育支援員の配置等	2,250万1千円
学校建設費	厚真中学校大規模改修工事設計委託料等	2,060万円
学校給食センター費	こども園や小中学校への給食に係る事業費	7,114万5千円
社会教育グループ所管		総額 3億7,568万1千円
社会教育総務費	放課後子ども教室開催事業や社会教育事業費	2,205万1千円
文化財保護費	埋蔵文化財発掘事業や厚真犬保護事業	2億8,860万6千円
公民館維持管理費	公民館やマナビィハウスの修繕料や整備事業費	893万6千円
青少年センター・図書整備事業費	図書室管理費や青少年センター維持管理費	1,415万6千円
創作館運営事業	創作館の維持管理費や陶芸教室の開催事業費	185万9千円
体育振興費	体育行事の運営費等	433万2千円
体育施設費	スポーツセンター等の維持管理費	3,574万1千円

3月5日から13日までの日程で開催された平成26年第1回厚真町議会定例会において、平成26年度の予算が可決されました。

教育費の総額は7億3,925万3千円となり、25年度当初予算と比べ4,155万3千円の増額となっています。

主な予算は次のとおりです。



第19回 室内ソフトボール大会 結果



優勝した上厚真自治会チーム

2月18日から21日までの4日間の日程で「第19回室内ソフトボール大会」があつまスタジアムを会場に盛大に開催されました。

今年度は、11チーム209人の参加があり、連日熱戦が繰り広げられました。

大会結果は、次のとおりです。

- | | |
|-----|---------|
| 優勝 | 上厚真自治会 |
| 準優勝 | 宇隆自治会 |
| 第3位 | 本郷団地自治会 |
| 第4位 | 荒波突破 |



平成25年度 読書感想文コンクール 大賞は清野 綾花さん! (上厚真小) 応募総数 206点 41人が入賞

町内の小学生を対象に、冬休み期間中、本に親しみ、心豊かな子どもたちを育てることを目的に毎年開催している『読書感想文コンクール』の表彰式が2月22日に行われました。

今年度は、町内の小学校2校から206作品が寄せられ、厳正な審査の結果、各学年から最優秀賞、優秀賞、優良賞の41点の入賞作品が決定し、大賞には「モモ」を読んだ上厚真小学校六年生・清野 綾花さんの『本当の幸せ』が選ばれました。表彰式では、保護者や学校の先生たちが見守るなか、入賞者の表彰と大賞・各学年の最優秀賞作品の朗読が行われました。受賞作品をまとめた文集が図書室にありますので、興味のある方はぜひご覧ください。



▲盾を手にして笑顔を見せる入賞した子どもたち

受賞者の皆さん、おめでとうございます!

読書感想文コンクール入賞者 (敬称略)

学年	入賞区分	学校名	児童氏名
1年生	最優秀賞	厚真中央小	佐々木結華
	優秀賞	厚真中央小	堀川 紗良
	優良賞	厚真中央小	齊藤 永渉
	"	上厚真小	寒河江瑞希
	"	上厚真小	藤樫 悠人
	"	上厚真小	岩間 夕七
2年生	最優秀賞	厚真中央小	江川 京珠
	優秀賞	上厚真小	張石 夏帆
	優良賞	厚真中央小	中井 颯人
	"	厚真中央小	橋本 桔平
	"	上厚真小	三上 るな
	"	上厚真小	内山 修慈
	"	上厚真小	山崎 桜



学年	入賞区分	学校名	児童氏名
3年生	最優秀賞	厚真中央小	寺坂 俊星
	優秀賞	上厚真小	岩間 堅士
	優良賞	厚真中央小	山下陽花吏
	"	厚真中央小	田居 優樹
	"	上厚真小	高橋 一喜
	"	上厚真小	奥井 啓太
4年生	"	上厚真小	池田 葵
	最優秀賞	上厚真小	寒河江陽希
	優秀賞	厚真中央小	浅野菜々美
	優良賞	厚真中央小	山川 千奈
	"	厚真中央小	堀川 美空
	"	上厚真小	阿部 ことみ
5年生	"	上厚真小	藤江 麻衣
	"	上厚真小	藤江 結衣
	最優秀賞	上厚真小	大蔵 流果
	優秀賞	厚真中央小	佐藤 翔音
	優良賞	厚真中央小	山口 海梨
	"	厚真中央小	秋永 珠里
6年生	"	厚真中央小	清野 颯太
	"	上厚真小	折坂 茄音
	大賞	上厚真小	清野 綾花
	優秀賞	上厚真小	長門 実空
	優良賞	厚真中央小	浅野 美月
	"	厚真中央小	畑 果澄
	"	上厚真小	加瀬谷咲良
	"	上厚真小	渡邊 咲羅
"	上厚真小	曾我 茉祐	

パークゴルフ場オープン

今年のパークゴルフ場のオープン日は下記のとおりです(予定)。みなさんのご利用お待ちしております。

■4月15日【火】

新町町民広場パークゴルフ場

上厚真パークゴルフ場



■5月 1日【水】

本郷いこいの森パークゴルフ場

※利用の際は、備え付けの利用者名簿に記入の上、ご利用ください。

平成26年度でボランティアグループわたぼうしが10周年を迎えます!

平成16年5月に発足したボランティアグループわたぼうしが平成26年度で10周年を迎えます。

発足から現在まで月1回程度のペースで読み聞かせ等を通して子どもたちに本の楽しさを知ってもらおうと、現在6名で活動しています。また、手遊びやゲーム等も交えて子どもたちと楽しんでいます。

興味のある方は、ぜひご連絡ください。

★問合せ

代表 佐藤 睦子 TEL 0145-27-2101



就学援助のお知らせ

教育委員会では、次の世帯に対して学用品費などを援助しています。

- 対象 ①生活保護が停止か廃止になった世帯
②町民税が非課税か減免になった世帯
③個人事業税や固定資産税が減免になった世帯
④国民年金保険料の免除、国民健康保険料が減免、又は徴収が猶予された世帯
⑤児童扶養手当を受給している世帯
⑥世帯更正資金を利用している世帯
⑦公共職業安定所に登録している日雇い労働の世帯
⑧その他経済的に困りの世帯
- 援助内容 学用品費、修学旅行費、新入学用品費、学校給食費、体育実技用具費、医療費等
- 提出書類 就学援助費申請書（各学校にあります）、平成25年分源泉徴収票や確定申告書の控え
- 申込み 5月9日【金】までに各学校へお申込みください。小学校と中学校に子どもが通学している家庭は、それぞれ申請書を提出してください。
- 問合せ 教育委員会 学校教育グループ
Tel 27-2494

2月臨時・定例教育委員会

2月14日に開催された臨時教育委員会及び2月27日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

1. 報告事項

平成26年度教育費予算案について、厚真町学校給食センター運営委員会、各学校の卒業式・入学式の日程について（3件/臨時教育委員会）

英語教育推進委員会研修会・総会、第19回室内ソフトボール大会、読書感想文コンクール表彰式（3件/定例教育委員会）

2. 議案

平成26年度教育行政執行方針について（1件/臨時教育委員会）

※定例教育委員会は毎月下旬に開催します。傍聴される方は、事前に日時などをご確認下さい。

★問合せ 教育委員会 学校教育グループ

Tel 27-2494

厚真町育英資金のご案内

大学・短大・専修学校などを対象

平成26年度の厚真町育英資金貸付けの申込みを受付いたします。

- 貸付対象者
 - (1) 短期大学、大学、大学院（防衛大学校は除く）
 - (2) 高等専門学校（第4、5学年）
 - (3) 専修学校専門課程（修業年限が2年以上に限る）
 - (4) 国外において、(1)～(3)に掲げる学校に相当する教育内容を行う学校

上記(1)～(4)に該当する学校の新規入学者か在校生の保護者などで厚真町に住所のある方。なお、新規入学者、在校生への直接貸付はできません。

- 貸付月額 月額6万円を限度に1万円単位の希望額
- 貸付方法 希望する金融機関の保護者等の口座に毎月振り込みます。
※初回のみ4～7月分を7月中旬に振り込みます。

- 利息 無利息
- 返済方法 卒業後、6カ月据え置きで、借りた期間の3倍の期間で口座振替等により返済していただきます。
- 選考基準 町育英資金選考基準に基づき、成績、学習意欲、家庭の所得等を考慮し貸付者を決定します。（収入基準額については、日本学生支援機構の基準に基づく）

- 提出書類
 - ①申請書（教育委員会にあります）
 - ②在学証明書
 - ③成績証明書（最後に在学していた学校の証明書）
 - ④健康診断書（入学後、学校で受けた結果の写し）
 - ⑤世帯全員の所得を証明する書類（平成25年分の証明書を提出してください）
 - ⑥課税資料閲覧承諾書（教育委員会にあります）

- 申込期限 平成26年5月30日（金）まで
所得証明書は平成26年6月16日（月）まで

- 申込み 教育委員会 学校教育グループ
問合せ Tel 27-2494

※提出書類や所得基準等、不明な点がありましたら、お気軽にご相談下さい。

図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

TEL 27-3977 (土日)

読書手帳達成者を紹介します!

12月～3月達成

子どもたちは、読書活動を通して、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力をより豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていきます。

読書活動の持つ計り知れない価値を認識し、多くの子どもが本を読む「きっかけ」となるよう「こども読書手帳」「おやこ読書手帳」を配布しています。

ご家庭でも、ぜひ読書を通して親子のふれあいの時間を大切にしてください。読書手帳は図書室で配布しています。お気軽に青少年センター図書室職員までお声かけください。



2冊目
野呂 太陽君(3才) 陽人君(1才)
陽葵ちゃん(3才)



6冊目
住出ひなたちゃん(3才)



2冊目
丸山さくらちゃん(4才)



1冊目
飯塚 芽衣ちゃん(5才)
飯塚 應介君(1才)



4冊目
三上 菜月さん(2年生)



2冊目
森本 真由さん(3年生)



図書室からのおススメ♪～春に読みたい本～



『うさぎのくれたバレエシューズ』

安房直子/文

バレエを上手になりたい女の子に、ある日、バレエシューズが送られてきました。履くと体が軽くなり、足がひとりで跳ね上がり、思わず外へ飛びだします。すると、女の子を呼ぶ声が聞こえて……。

『キッチン』

吉本ばなな/著

「隣にいるのは確かにこの世の誰よりも近い、かけがえのない友だちなのに、2人は手を繋がない。」

友人とは、恋人とは、家族とは何かを考えさせられます。



『ポテトサラダ』

福明子/作

ケイくんは商店街のお肉屋さんのポテトサラダが大好き。でも、近くにスーパーができてお肉屋さんは大ピンチ！そのうえ……。

新着図書紹介

ここに書いてある以外にもたくさんの新着図書
があります。みなさんどうぞご利用下さい。

一般書

『その手をにぎりた』

柚木麻子 / 著



80年代。OL・青子は、ある鮎店で衝撃を受けた。握った鮎を掌から貰い受けて食べる、その味にのめり込んでいく……。

- ・ 穴 小山田浩子 / 著
- ・ ターミナルタウン 三崎亜記 / 著
- ・ 虎の尾 渋谷署強行犯係 今野敏 / 著
- ・ 山桜記 葉室麟 / 著
- ・ 札幌アンダーソング 小路幸也 / 著
- ・ キャバクラ探偵事務所 新堂冬樹 / 著

児童書

『楽しく遊ぶ学ぶよのなかの図鑑』

寺本潔 / 監修



幼児や小学生が生活の中で考える
素朴な疑問75テーマに答える図鑑。
「どうして?」「なんで?」に答えます。

- ・ サトミちゃんちの1男子1 こぐれ京 / 著
- ・ 小公女セーラ バーネット / 作
- ・ アンネ・フランクをたずねて 小川洋子 / 作
- ・ ごんぎつね・てぶくろを買いに 新見南吉 / 作
- ・ 小説・夏目友人帳 緑川ゆき / 著
- ・ NO.6 beyond あさのあつこ / 著
- ・ ひなまつりのお手紙 まはら三桃 / 著

実用書

『主婦が幸せになる53の方法』

若松美穂 / 著



カリスマ主婦ブロガーが綴る、家族を
愛し、自分を愛するための53のヒント。
愛しい平凡な日々とは。

- ・ 酵母から考えるパンづくり 志賀勝栄 / 著
- ・ 伊藤まさこの雑食よみ 日々、是、一冊 伊藤まさこ / 著
- ・ 簡単びっくりおやつ350品 主婦と生活社
- ・ 大人カジュアル着こなし Book 学研パブリッシング

絵本

『氷の巨人コーリン』

サカリアス・トペ / 作



冰山の中で100年ぶりに目がさめた
氷の巨人コーリン。子どもをつかまえた
コーリンは、なぜぞ対決をすること
になりましたが……。

- ・ おトイレさんびょうきになる きたがわめぐみ / 作
- ・ おめでとうのおふるやさん とよたかずひこ / 作
- ・ ぱんぱんたまごのあさごはん もりか / 作
- ・ ゆみちゃんとえんぴつさん かたおかけいこ / 作
- ・ どんぶりむらのどんぶりえん なかやみわ / 作

～図書室からのお知らせ～

■図書室開館時間と休館日

【青少年センター図書室】

午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)

午前9時から午後7時(火・木)

4月29日【火】は祝日のためお休みです。

【厚南会館図書室】

午前9時から午後5時(月～日)

※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

■読み聞かせ

おはなしのびっ子

4月24日【木】午前10時30分から午前11時

■4月の移動図書

16日【水】

ともいき荘

午前10時30分～11時00分

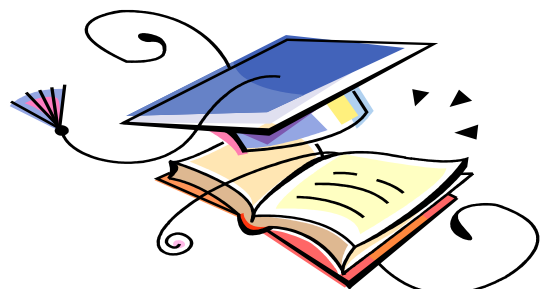
25日【金】

上厚真小学校

午前10時35分～10時50分

宮の森保育園

午前11時00分～11時10分



☆放課後子ども教室☆～1年を振り返って～

雪が解けると何になるのでしょうか？そうです、春になります。子どもたちも進級・進学を間近に控えた3月、この1年の足跡を振り返ると子どもたちは随分とたくましくなったなあ、と感じる今日この頃です。大きな事故やけがもなく過ごすことができた1年。活動に際し、ご理解をいただきました保護者の皆様、子どもたちのためにご協力いただいた地域の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

2年目を迎えた今年の放課後子ども教室のテーマは“あつまに育つ”。子どもたちの生活圏の中にある身近な自然に触れる機会、地域の産業を支える生産現場や、地域の人と出会う場をたくさんつくることを目標に活動を進めてきました。地域の資源を活かすということで、今年度はとまこまい広域農協青年部厚真支部のみなさんにご協力をいただき、農作業体験を含む食育プログラムを実施することができました。田植えやハスカップ狩り、秋には稲刈りと厚真産の食材を使った収穫祭などのプログラムを行い、子どもたちが地域の産業や生産者の方と触れあう機会となりました。この活動には、厚真町子ども会育成連絡協議会のみなさん、厚真高校ボランティア部の生徒さん、地域内外のボランティアスタッフの方々と様々な人に関わっていただきました。普段はあまり接することの少ない人たちとの交流は、間違いなく子どもたちにとって大きな刺激になったと感じています。また、平日の活動では昨年同様、読み聞かせボランティアのわたぼうしさん、あゆみ会さん、地域のボランティアスタッフの方々がお手伝いをしてくださったことにも心より感謝申し上げます。

学校、家庭、地域社会と子どもたちをとりまく環境、子どもたちが成長していく段階で出会うすべてのものが、子どもたちが大人になったときの原点となり、イキルチカラとして心を支えてくれるチカラになっていくと思います。放課後教室での活動が、子どもたちの人としての在り方に少しでも寄与できるものとなるように、春からも努めていきたいと思います。自分のために、誰かのために頑張れる、たくさんのカッコいい大人たちの姿を子どもたちに届けたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。「ただいま！」とみんなが元気に帰ってくる場所・放課後子ども教室でこれからも一緒にたくさん遊びましょう！

